

【様式】

平成28年度 学校マネジメントシート

学校名 (いなべ総合学園高等学校)

1 目指す姿

(1) 目指す学校像		<p>自主自律のもと「生徒一人一人の能力の伸長」と「教職員の達成感」を常に追い求め、地域の人々に信頼される学校を目指します。</p>
(2)	育みたい 児童生徒像	<p>○心身ともに健康で、自己実現に向け主体的に学習や部活等、教育活動に取り組んでいます。</p> <p>○人間関係力があり、チームとして活動ができます。</p>
	ありたい 教職員像	<p>○言葉だけでなく、自らの行いからも教え育てます「率先垂範」。</p> <p>○仕事にやりがいを感じ、生徒の成長を自らの喜びとします。</p>

2 現状認識

(1) 学校の価値を提供する相手とそこからの要求・期待	<p>〈生徒〉 進路実現に向け、充実した高校生活。</p> <p>〈保護者〉 安全・安心で師弟同行が感じられる充実した学習環境。</p> <p>〈地域〉 学校の専門知識や施設の提供による地域の活性化。</p>	
	連携する相手からの要望・期待	連携する相手への要望・期待
(2) 連携する相手と連携するうえでの要望・期待	<p>〈家庭〉 連携・協力するにあたって、学校の現状や課題の共有。</p> <p>〈中学校〉 高校生活や進路状況等、情報の提供。</p> <p>〈地域〉 地域の活性化のための若い力の提供。</p>	<p>〈家庭〉 本校教育方針への理解と協力、共に育てるための信頼と連携。</p> <p>〈中学校〉 効果的な指導をするための生徒の情報共有。</p> <p>〈地域〉 本校教育活動への理解、共に育てるための信頼と連携。</p>

<p>(3) 前年度の学校関係者評価等</p>	<p>○部分ではうまくいっていないことがあるかもしれないが、今のいなべ総合学園の改革方針は全体最適でうまくいっていると思う。自信をもって今の方向性をもち進めていただきたい。</p> <p>○三重県の教育振興ビジョンや教育施策大綱にもあるように、大切なことは「自己実現と社会の発展に貢献できる力の育成」だと考えます。そのことを考えると、改革方針のなかで、社会の発展に貢献できる力の育成をもう少し入れてはどうかと思います。具体的には、キャリア教育の部分で扱う課題に、現代の課題（少子高齢化、環境、経済の二極化、地方創生、参政権、グローバル化）に向けて、若者らしい課題意識をたかめることが大切だと思います。</p> <p>○各取り組みともきめ細やかな指導要綱のもと行われていて先生方のご苦勞に敬意を表します。</p> <p>○いなべ総合学園高校が生徒からも保護者からも総じて高い満足度が得られていることは学校の誇りと考えています。</p> <p>○特別支援教育の理論なしに教育はできない。教員研修を深めてほしい。</p> <p>○学校から一步外へでると道一杯に広がって歩いている様子を見る。校内だけできるのではなく、校外でも自律ある行動がとれるキラッと光るものを教えてほしい。</p> <p>○基本的に生徒の元気ときちんとした挨拶は素晴らしいと感じた。しかし、学力の格差も否めないものがあり、1年次からの基礎学力向上に向けた指導が必要ではないか。進学課外「いなべ特進塾」はよいと思うが、部活動との両立が困難であれば、保護者と生徒を交えて慎重に判断をしてもらう機会を設けることが必要である。・全ての項目に数値目標を明確化し達成度を評価する必要がある。</p> <p>○校内 WIFI 環境を整備し、進学・就職指導内容など生徒に必要な情報を自由にみられる eラーニング的なサイトを HP 内に開き(個別アクセスパス設定)アクセス状況から指導体制をととのえてみてはどうか。</p>
<p>(4) 現状と課題</p>	<p>○多様な生徒のニーズに対応し130科目以上の授業を開設していますが、きめ細かい学習指導を通してさらに生徒の学力向上を目指すとともに、生徒の学習習慣の確立や学習意欲の向上に向けて引き続き着実な取り組みが求められています。</p> <p>○「産業社会と人間」、「I V Yタイム」等の授業を通してキャリア教育を体系的に進め、生徒自らの主体的な進路選択を実現していますが、近年の厳しい社会情勢や環境の変化に対応できるよう、情報の共有化とガイダンス機能の強化など個々の生徒支援体制を確立する必要があります。</p> <p>○明るく挨拶を交わせる生徒が多いなかで、基本的な生活習慣や規範意識が弱い生徒も見受けられ、保護者・地域との連携のもとに全職員で粘り強く指導するとともに、幅広い分野で積極的に人権教育を進める必要があります。</p> <p>○恵まれた設備のもと、生徒の健全育成と学校活性化に大きな役割を果たす部活動は、各部とも様々な場面で活躍しています。さらなる活性化を目指します。</p>
	<p>○北勢地域唯一の総合学科高校として15年間歩んできた成果を踏まえ、本校独自の学びのシステムについて検証し、一段の飛躍を目指す必要があります。</p> <p>○地域に開かれた学校として公開講座を開催しています。授業公開など今後も幅広い活動を通じて地域の期待に応えていく必要があります。</p>

3 中長期的な重点目標

教育活動	<ul style="list-style-type: none"> ○多様な個性や進路希望を持つ生徒一人一人の自己実現のために、総合学科の特性を生かしたきめ細かい学習指導を行い、生徒の学習習慣の確立と学力の向上に向けて着実な取り組みを行います。 ○生徒一人一人の基本的な生活習慣や規範意識のより一層の確立を目指して、保護者・地域との連携のもと、全職員で粘り強く指導を実施していきます。 ○生徒の健全育成にむけて、運動部・文化部・生徒会活動の一層の活性化を図るとともに、自ら主体的で健康な生活ができる力やものを大切にする心の育成を図ります。
学校運営等	<ul style="list-style-type: none"> ○北勢地域唯一の総合学科高校として、新教育課程のもと一段の飛躍を目指すとともに、学校経営の改善を通じて組織力の向上に努め、常に地域に開かれた学校として、積極的に地域の生涯学習の拠点としての役割を果たします。 ○防災教育を充実し安全・安心な学校を目指すと共に、教職員が働きやすい職場を目指し改善を図ります。

4 本年度の行動計画と評価

(1) 教育活動

教育活動に関する項目は、児童生徒を対象としたものとするのが望ましい。

(例)「教育課程・学習指導」「キャリア教育(進路指導)」「生徒指導」「保健管理」など
また、評価項目・指標等を検討する際の視点は、学校の実態に応じて設定する。

【活動指標について】取組・活動の具体的な活動量や活動実績を指標にします。

【成果指標について】取組・活動による具体的な効果や成果等を指標にします。

【備考欄について】「※」: 定期的に進捗を管理する取組 「◎」: 最重要取組

項目	取組内容・指標	結果	備考
学習指導	<p>【1年次】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○学習習慣の確立に努め、提出物の徹底と期限を守らせます。 ○学習環境の整備に努め、生徒の学習意欲の向上を図ります。 ○能力に応じた幅広い指導の工夫を行い、学力の向上を図ります。 <p>【2年次】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○学習習慣の確立に努め、提出物の徹底と期限を守らせます。 ○能力に応じた幅広い指導の工夫に努め、学習意欲と学力の向上に向けた指導を行います。 ○進学を希望する生徒の集団作り(20名程度)といなべ特進塾の充実を図ります。 ○学習環境の雰囲気作りと整備に努めます。 <p>【3年次】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○学習習慣の確立に努め、提出物の徹底と期限を守らせます。 ○就職向けの一般教養の力をつけさせるため、問題集「サクセス」に取り組みさせます。 ○夏期課外や平日課外「特進塾」の受講を促し、進学に向けた学力向上を図ります。 ○能力に応じた幅広い指導の工夫を行います。 <p>【進路】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○日々の授業を大切に、定期考査や実力テストにむけて計画的に学習できるように指導します。 	(年度末および適宜記載)	

	を図り、不況下でも学推内定100%を目指します。		
項目	取組内容・指標	結果	備考
生徒指導	<p>【1年次】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○基本的な生活習慣の確立に努め、ルールや時間を守る意識を高めさせます。(挨拶の励行、5分前集合、学校への連絡、適切な服装等。) ○生徒情報の積極的な把握に努め、教員間で情報共有と連携を密に行います。 ○面談やHR活動で生徒とのコミュニケーションを心がけ、生徒理解に努めます。 <p>【2年次】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○基本的な生活習慣の確立に努め(遅刻・欠席を減らす)、ルール・時間を守る意識を高めさせます。(5分前集合の徹底等) ○服装指導の徹底と、あいさつの励行に努めます。 ○生徒情報の積極的な把握と教員間の情報共有の徹底を図ります。 ○人権的な視点に立って生徒を理解することを心がけます。 ○面談やHR活動で生徒とのコミュニケーションを心がけます。 <p>【3年次】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○基本的な生活習慣の確立に努め、ルールや時間を守る意識を高めさせます。 ○頭髪服装指導の徹底と、あいさつの励行に努めます。 ○個々の生徒の教員間での情報共有を、年次会などを通じて徹底します。 ○面談やHR活動で生徒とのコミュニケーションを心がけます。 <p>【生徒指導】</p> <p>生徒一人ひとりの基本的な生活習慣や規範意識の一層の確立とともに、安心・安全な学校環境づくりを目指します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○全教職員の指導により、生徒一人一人の基本的な生活習慣の確立に努め、社会人としての常識を身につけさせます。 ○学校や社会のルールを遵守させ、規範意識の確立を目指します。集会での講話、通信等の発行を行います。 ○学校生活調査やいじめアンケート等を通じて情報を収集し、その分析と対応を適切に行います。 ○各年次・人権教育推進委員会・特別支援委員会・教育相談係との連携・協力体制を強化します。 ○問題行動をとった生徒への細やかな対応を適切に行います。 ○生徒会(特別活動部)との連携を強化し、生徒目線での学校改革を進めます。 <p>【保健環境】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○定期的に保健通信を発行し、健康を守るための知識を指導します。 	(年度末および適宜記載)	◎

	<p>○喫煙やドラッグ、薬物、STD、HIV について課題研究を行い、つたわかば祭(文化祭)で展示発表をし、問題意識を高めます。</p> <p>○学年やチューターと協力して、ゴミの分別への啓発活動を行い、その習慣を身につけさせます。</p> <p>○保健環境委員会活動を通じて環境美化の活性化を図ります。</p> <p>○日常の積極的な清掃活動の推進を図ります。</p> <p>【進路】</p> <p>○授業の始業時や進路指導室など職員室の入室の際、挨拶やマナーを指導し、制服の正しい着用を徹底させます。</p> <p>○3年の進路用個人写真撮影は3年次・生徒指導部と協力して生徒を指導します。</p> <p>【特別活動】</p> <p>生徒の自主性・自治能力をより高めます。</p> <p>○生徒会役員の自発的な活動を促します。</p> <p>○生徒会を模範的な組織として意識、機能させます。</p> <p>○代議員の機能的活用と、クラスへの徹底を強めます。</p> <p>○生徒への情報伝達を緊密かつ迅速に行います。</p> <p>○生徒会行事を通じて、自己はもちろん他者も含め高め合っていけるように意識させます。</p>		
改善課題			
(年度末に記載)			

(2) 学校運営等

学校運営等に関する項目は、教職員や施設等を対象としたものとするのが望ましい。

(例)「組織運営」「研修(資質向上の取組)」「情報提供」「保護者・地域住民等との連携」など
また、評価項目・指標等を検討する際の視点は、学校の実態に応じて設定する。

【活動指標について】取組・活動の具体的な活動量や活動実績を指標にします。

【成果指標について】取組・活動による具体的な効果や成果等を指標にします。

【備考欄について】「※」: 定期的に進捗を管理する取組 「◎」: 最重点取組

項目	取組内容・指標	結果	備考
開かれた学校づくり	<p>【1年次】</p> <p>○科目登録に向けた保護者会を6月に実施します。</p> <p>○学年通信を定期的に発行します。</p> <p>○チューターを通じ、保護者との連携と連絡を密にします。</p> <p>【2年次】</p> <p>○学年通信を定期的に発行し、学校の様子を保護者にも知らせます。</p> <p>○チューター等を通じた保護者との連携・連絡を密にします。</p> <p>【3年次】</p> <p>○学年通信を定期的に発行します。</p> <p>○チューターと保護者との連携・連絡を密にします。</p> <p>【進路】</p> <p>○保護者説明会への参加者数8割以上を目指し、進路情報の公</p>	(年度末および適宜記載)	

	<p>開を行い、生徒と保護者の意見が一致するよう努力します。また、進路指導室も保護者が利用できるよう案内します。</p> <p>【総務】 学校への理解と信頼を深めるため、保護者・地域に向けて積極的な情報発信に努めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ホームページ、学校案内、ポスター、IVY通信の内容を充実させて活用します。 ○絆ネットを活用し、保護者に学校行事予定や緊急連絡を発信し情報を公開します。 ○夏季学校見学会の参加者数を例年通り800人以上になるように努め、本校について知ってもらいます。また、アンケートを取り学校見学会の効果を確認します。 ○秋季学校説明会で模擬授業を取り入れ、中学生の本校への関心を高めます。 ○図書館の一般公開を行います。 <p>【特別活動】 財務処理をより詳細に、適切に運用、管理します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○一覧作成や中間決算等は達成できたことから、より正式な処理方法に高めます。(決算書の通し番号を明記していく) ○特別会計を公正明大に活用していきます。 <p>【保健環境】 ○4～7月に3年次、9～12月に1年次、1～3月に2年次によって、学校周辺の校外清掃を行います。</p>		◎
項目	取組内容・指標	結果	備考
学校経営改革等	<p>【進路】 ○北勢地区唯一の総合学科高校として、新学習指導要領に合わせた新しい教育課程の編成にむけた大学入試に関する情報収集に努力します。また、新テストに向けた研究と準備を進めます。</p> <p>【総務】 様々な危機に対応できる体制の強化に努め、安心・安全な学校作りに努めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○緊急地震速報を確認し、第一次避難から第二次避難を適切に行います。 <p>各年次や各分掌との連携を密にし、学校行事が速やかにかつ円滑に行えるよう努めます。</p> <p>【教務】 ○校内ネットワークの管理に努め、新統一校務システムへの移行準備を検討します。</p> <p>【保健環境】 ○生徒がいつも安心して来室でき、心身ともに休むことのできる保健室を目指します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○悩みのある生徒を教育相談につなぎ、広く相談室の利用を図 	(年度末および適宜記載)	

	<p>ります。</p> <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○新たな教育課題に対応できるよう教職員の研修を充実します。(年2回) ○地域開放講座「学びのプラザ」を年間通じて開講し、受講者数の増加を目指します。 ○会議の効率化等を図るとともに、総勤務時間の縮減化に向けて、様々な場で検討し改善点を見いだします。 		◎
--	---	--	---

改善課題

(年度末に記載)

5 学校関係者評価

<p>明らかになった改善課題と次への取組方向</p>	<p>(年度末に記載)</p>
----------------------------	-----------------

6 次年度に向けた改善策

<p>教育活動についての改善策</p>	<p>(年度末に記載)</p>
<p>学校運営についての改善策</p>	<p>(年度末に記載)</p>